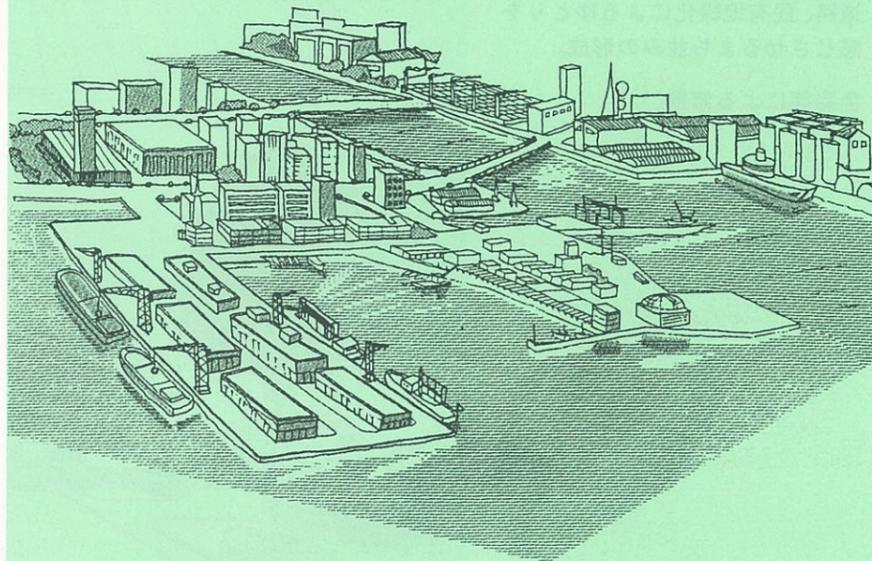




一般特性

[形成過程]

明治32年開港の指定を受け、対外貿易港として近代的港湾の築造にとりかかり、その後、中央・博多・須崎・箱崎等の各ふ頭が随時整備され、現在の国際貿易港にふさわしい施設を備えたものとなった。



景観特性

■自然系

[緑]

自然の緑はないが、公園、街路、民有地に一部植栽がみられる。

[水]

海水面に接しているが、一般の人々が水辺に親しめる空間がほとんどない。



■歴史系

みなとの歴史は、我が国初の人工港「袖の港」が建設された時から始まる。

現在、生活との結びつきが薄いところから、こうした歴史が、具体的なイメージとなって語られる場は少ない。

■都市系

[まち並み]

各ふ頭は、臨港地区の分区という形で商港区、工業港区、保安港区に分類され、それぞれの機能に即した施設立地によって若干異なったみなとの風景をつくりだしている。商港区では、倉庫・サイロ・配送センターなど、工業港区では、食品工場や生コン工場など、保安港区には、石油保管施設などが立地している。

一方、博多ふ頭は湾内航路や壱岐、対馬、沖縄等との定期旅客船用ふ頭として機能しており、賑わいのあるみなと景観を形成している。

[道路]

臨港道路は、大規模かつ集中的な港湾流通に対応するため、広幅員道路が直線的にわかりやすく整備されており、一般の都市内ではみられない、スケール感のある道路空間となっている。

現在、高速道路が海岸線を走り、色彩に配慮したダイナミックな景観をつくりだしているが視点によっては海への眺望をさえぎる場合もある。



■その他

臨港地区を示す、サイン・案内板が少ない。

博多湾を介して見る能古島、志賀島、海の中道への眺望は福岡を特徴づける心象的風景となっている。



課題と基本方針

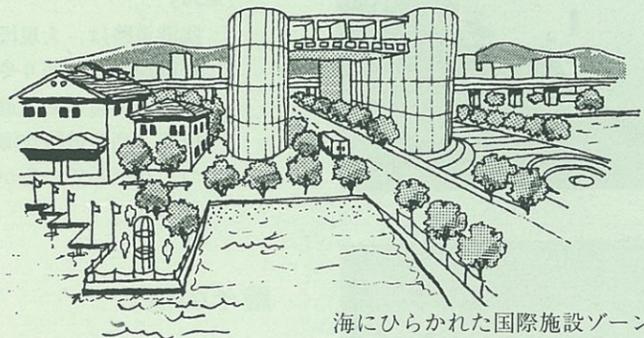
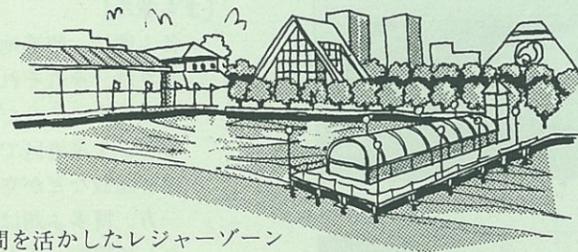
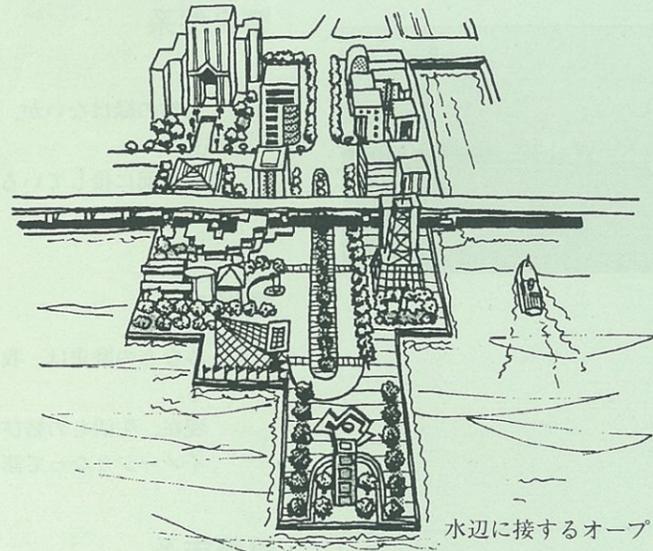
課題

- ・親水性に乏しい港湾施設の改善。
- ・みなとの景観を眺められる場の不足。
- ・案内サインの整備。

基本方針

- ・高度な物流空間の形成や、国際性豊かな特色あるウォーターフロントの創出。
- ・海から見た景観に配慮したみなとづくり。
- ・国際化に対応したサインの整備。
- ・緑地や色彩等による修景。

整備イメージ



3. 景観形成将来構想

(1) 構想の意味

顔のあるまち、個性が生きるまち、魅力を感じるまちという三つの目標像を実現していくため、先に景観構成要素別と類型空間別の基本方針を設定したが、これらは、テーマや地域毎に区分して考えているため、福岡市の全体像をつかみにくい。

そこで、福岡市全体の都市景観の形成上の将来の都市像を示し、各ゾーンの景観形成将来構想を作成する。

(2) 福岡市の景観構造の特色

景観特性からわかるように、福岡市の景観は都市的景観が集約された都心を中心にして、東、西、南方向の平坦部に広がる市街地、そして市域を囲む海と山々と福岡平野全体を都市にしたような、まとまりをもったものである。これを景観構造としてみると、市域全体が一体的な空間としてまとまりがあるが、地形的変化が少なくアクセントに乏しいことがあげられる。その中であって個性ある各地域、地区を相互に連携を保ちながらバランスよく形成し、福岡のまちの独特の景観構造をつくりだしていく。

(3) ゾーンの設定

将来構想ゾーン	特 性
都心ゾーン	多様な機能や施設が高度に集積し活力にあふれ、福岡市全体の顔となるような景観形成を図るゾーン。
副都心ゾーン	多様な機能や施設が集積し、活気と親しみがあり、地域の拠点としての景観形成を図るゾーン。
都心周辺ゾーン	新たな商業、業務環境と都市型居住環境が適度に調和した地区にふさわしい景観形成を図るゾーン。
セントラルパークゾーン	都心に近いオープンスペースとして市民に親しまれ、シンボルとなっている空間において、水、緑、歴史、文化を活かした景観形成を図るゾーン。
生活ゾーン	豊かな自然や歴史を活かし、生活文化が生まれるような生活の場としての景観形成を図るゾーン。
臨海ゾーン	生活、文化、情報、産業、学術・研究等の多様な機能が集積し、海を活かした新しい都市にふさわしい景観形成を図るゾーン。
海浜リゾートゾーン	郊外の海岸部において、海や緑の自然環境の保全と、海洋型観光・レクリエーションのための活用が調和した景観形成を図るゾーン。
田園ゾーン	郊外の田園地帯において、良好な眺望と広がりのある景観形成を図るゾーン。
山の辺ゾーン	山林、緑地において、都市の背景としての保全と身近な山岳型観光・レクリエーションのための活用が調和した景観形成を図るゾーン。
流通・工業ゾーン	流通、工業系の施設が集積し機能的な中にも、緑化等の修景により快適な生産環境の景観形成を図るゾーン。
みなとゾーン	物流空間として高度に機能するとともに、市民に親しまれる国際性、親水性豊かな港湾空間にふさわしい景観形成を図るゾーン。

(4) 基本空間と将来構想ゾーンの対応関係

基本空間	将来構想ゾーン
都 心 部	都 心 ゾ ーン
副 都 心	副 都 心 ゾ ーン
都 心 周 辺	都心周辺ゾーン セントラルパークゾーン
旧 市 街 地	生 活 ゾ ーン
一 般 住 宅 地	臨海ゾーン
郊 外 住 宅 地	
海 辺 と 田 園	田 園 ゾ ーン 海浜リゾートゾーン
山 の 辺	山 の 辺 ゾ ーン
流 通 ・ 工 業	流 通 ・ 工 業 ゾ ーン
み な と	み な と ゾ ーン

